

2021年度

日本ラクロスアカデミー各級の要件



JLAcademy

2020年12月

(一社)日本ラクロス協会
日本ラクロスアカデミー(JLAcademy)

1-1. 「日本ラクロスアカデミー」 各級に求める要件

「指導者認定」 各級に求められる要件(2021年度版)

S級指導者

： **日本ラクロス全体の成長への貢献**を期待する指導者

A級指導者

： ラクロス指導者として求められる、**幅広い知識**、**一定レベルの指導スキル**を身に付けた指導者

B級指導者

： **現場に立つ指導者**として求められる**最低限の指導スキル**を身に付けた指導者

ラクロス指導者に求められるKSA	各級の要件		
	S級	A級	B級
1. 姿勢(A)			
1) 指導者としての基本姿勢			
(1) 選手・チームに対する責任感	●	●	●
(2) 自ら成長しようとする姿勢	●	●	●
2) スポーツ指導者としての基本姿勢			
(1) 選手の技術・スキル向上を追求する姿勢	●	●	●
(2) 初心者・若い選手を育てようとする姿勢	●	●	●
(3) チームの勝利を追求する姿勢	●	●	●
3) ラクロスの指導者として持つべき(持ってほしい)姿勢			
(1) ラクロスの楽しさを伝えようとする姿勢	●	●	●
(2) オリジナリティを追求する姿勢	●	●	●
(3) ラクロスの普及・発展を目指す姿勢	●	●	●
2. スキル(S)			
1) 指導者としての基本スキル			
(1) コミュニケーションスキル			
① 選手との基本的な対話	●	●	●
② 選手を楽しませる力	●	●	●
③ 選手に成長への意欲を持たせる力	●	●	●
2) スポーツ指導者としての基本スキル			
(1) 選手のパフォーマンスを見る目(課題の見極め・整理)	●	●	▲
(2) ゲーム・チームのパフォーマンスを見る力	●	●	●
(3) 実指導			
① 共通(笛の使い方など)	●	●	●
② 個人スキル(技術・戦術)	●	●	●
③ グループ戦術	●	●	●
④ チーム戦術	●	●	●
(4) 安全対策(テーピング・応急処置等)	●	●	●
(5) チームマネジメント(ミーティングマネジメント)	●	●	●
3) ラクロス指導者としての基本スキル			
(1) ラクロス固有のスキルを指針等に沿って指導する力	●	●	●
(2) ラクロス特有のスキルを、選手のレベル・状況に合わせて指導する力	●	●	●
(3) 指導者を指導する力	●	●	●

ラクロス指導者に求められるKSA	各級の要件		
	S級	A級	B級
3. 知識(K)			
1) 指導者としての基本知識			
(1) コミュニケーションに関する基本知識	●	●	●
2) スポーツ指導者としての基本知識			
(1) 人・身体に関する知識			
① 安全対策	●	●	●
② コンディショニング	●	●	●
③ ストレングス	●	●	●
④ 身体のメカニズム	●	●	●
(2) スポーツ・競技スポーツ一般に関する知識			
① ボールゲームへの理解	●	●	●
3) ラクロス指導者としての知識			
(1) JLA基本理念・活動方針への理解	●	●	▲
(2) ルール	●	●	●
(3) 競技スポーツとしての特性	●	●	▲
(4) スキル・戦術の体系整理	●	●	●
(5) スキル・グループ戦術の個別要素への理解			
① 個人スキル(技術・戦術) フィールドプレイヤー	●	●	●
② 個人スキル(技術・戦術) ゴーリー	●	●	●
③ グループ戦術	●	●	▲
④ チーム戦術	●	●	●
(6) 指導・練習計画の策定(1年間/1週間/1日の組立て)	●	●	▲
(7) 指導・練習の運営(環境準備・オペレーション)	●	●	▲
(8) JLAの課題・ビジョンへの理解	●	●	●
(9) 世界のラクロス	●	●	●

1-2. 「日本ラグロリアカデミー」各級の要件(詳細)

指導者認定制度 各級の要件(詳細)

級	認定者に期待すること	認定者のみ可能なこと	受講条件	認定条件	有効期間	有効期間後の維持条件 (以下のすべてを満たすこと)	受講料	認定主体
S級	以下の活動を通じて、日本ラグロスの継続的な発展に貢献すること ①日本代表、地区選抜など協会直轄活動への参画 ②A級以下の育成 ③協会直轄活動の主導	①日本代表スタッフへの参画に関する、理事会への自薦。 ②A級、B級認定講習への講師派遣に関する交通費+日当の支給。	協会会員登録(区分:コーチ)していること、ならびに、A級を取得していること	日本代表、地区選抜等の協会直轄活動、あるいは、連盟加盟チームにて、高い成果をあげること(推薦者:強化部本部)	10年間 (取得年の9年後の12月31日まで有効)	日本代表、地区選抜等の協会直轄活動、あるいは、連盟加盟チームにて、高い成果をあげること	-	理事会
A級	ラグロス指導者として身につけるべき姿勢・知識・スキルを習得し、高いレベルで実践できること	①日本代表プロジェクト推進委員会(NPC)への日本代表スタッフ就任の自薦 ②その他、各種インセンティブ ③2022年以降、学生リーグ戦ベンチ登録の要件への適応(A級資格取得者のみがベンチ登録可等/詳細検討中)	協会会員登録(区分:問わず)していること、ならびに、B級認定を受けていること (2020年以降)B級認定後、協会登録チームにて1年間以上の指導に準ずる(チーム幹部等)経験があること	A級認定講習を受講し、認定単位を満たすこと	7年間 (取得年の6年後の12月31日まで有効)	失効年度までに、リフレッシュ講習(予定:2021年~実施)受けること	30,000円	強化部(本部)
B級	ラグロス指導者として身につけるべき基本的な姿勢・知識・スキルを習得すること。	①A級認定講習の受講 ②その他地区連盟ごとに定める内容(新人戦でのベンチ入りなど)	協会会員登録(区分:問わず)していること	B級認定講習を受講し、認定単位を満たすこと	5年間 (取得年の4年後の12月31日まで有効)	失効年度までに、B級講習を受講、もしくは、A級講習を受講しA級非認定でもB級維持に値する場合	5,000円	強化部(本部) 但し将来的に「各地区」に移管予定